

平成20年度 当初予算

一般会計

58億2,200万円

緊急事業優先型予算

平成20年度一般会計当初予算ほか、特別会計10会計が3月定例議会で可決されました。

合併から今年で5年が経過し、新町建設計画で計画された基盤整備事業も順調に実施され、文化ホール・火葬場建設をはじめとする大型事業も一段落しました。今後は町民の福祉向上施策に重点を置き、限られた財源の効率的な活用に努めながら事業を進めていきます。20年度予算は、望月町長就任後初の本格的な予算編成となり、主な特徴は次のとおりです。

本年度の主な事業

- ☆町営バス全区間ワンコイン（100円）制とし、佐野線のバスを小型化します。
- ☆重度心身障害者・ひとり親家庭・子育て支援医療費が県内にカギつて窓口無料となります。
- ☆特産農産物生産支援整備事業として農道の整備が実施されます。
- ☆有害鳥獣対策として「月夜の段鳥獣の森整備」が行われます。
- ☆町道7路線の新設改良工事が進められ、町道楮根南部線は20年度で全線開通します。
- ☆小学校4校のガラス強化対策工事を実施し、児童の安全対策が図られます。

歳入

税源移譲により19年度に増となった町税は、景気の先行きが見えない中、企業によっては業績の回復も見られませんが、団塊世代の定年退職などに伴う税収への影響で20年度は横ばいの見込みとなっています。歳入の48%を占める地方交付税は、新たに創設される「地方再生対策費」の配分により若干の伸びが予測されますが、不足分は基金繰入を行い財源の確保を行っています。

歳出

制度改正や高齢化率の高まりとともに福祉関係予算が増加しています。また産業基盤整備事業や町民の利便性向上のため、道路整備事業等も計画的に実施して行きます。さらに教育環境整備についても充実した予算となっています。町の借金は、大部分が交付税措置のある有利なものです。若干過去の利率の高い町債を、後年度負担軽減のため「公的資金補償金免除繰上償還」を行います。このことにより約1千万円が軽減されます。

○簡易水道
今年度の主な事業は、東部簡易水道の改良がありますが、19年度で国庫補助事業が終了したため、前年より大幅な事業費減となっています。今後は維持管理費及び起債償還金が増加していきますので、料金の見直しが重要課題になると考えられます。

○後期高齢者医療

20年度から新設された特別会計です。75歳以上の高齢者の医療給付を行うもので、直接の運営は山梨県広域連合が行っていきますので、町の予算は窓口業務・保険料徴収業務等の経費と、町の医療費負担分が予算化されています。

会計別 予算額一覧表

(単位:千円)

会 計 名	予 算 額
一 般 会 計 予 算	5,822,000
簡易水道事業特別会計予算	289,758
指定居宅サービス特別会計予算	61,421
国民健康保険特別会計予算(事業勘定)	973,053
国民健康保険特別会計予算(南部直診)	238,241
国民健康保険特別会計予算(万沢直診)	78,437
老人保健特別会計予算	140,266
介護保険特別会計予算	863,229
後期高齢者医療特別会計予算	247,643
睦合財産区特別会計予算	1,392
富沢財産区特別会計予算	4,177
大城平外二山恩賜林保護財産区特別会計予算	681
大日向外三山恩賜林保護財産区特別会計予算	166

区民の声を 区長25名を委嘱



区長会副会長
青木悦彦氏



区長会会長
佐野勝行氏

4月8日 「平成20年度区長委嘱式」

が新区長・町関係者が出席する中、農村環境改善センターで行われました。

式では、25名の区長一人ひとりに町長が委嘱状を手渡し、「今年一年、区長として行政と共に歩み、共に町づくりをする核となつて下さるようお願い申し上げます。」とあいさつをしました。また、各課長から新年度の事業説明等が行われ、新区長はメモを取るなどして真剣に聞き入っていました。

委嘱式終了後行われた、第1回区長会では、区長連絡協議会会長に大塩区の佐野勝行さん、同副会長に文京区の青木悦彦さんが選出されました。皆さん一年間よろしく願っています。

○各区長の皆さんです。

(敬称略)

区名	氏名
中野	望月 晶
本郷	望月 幸雄
成島	渡邊 映一
柳島	諏訪 勝久
南部	穂坂 正博
大塩	佐野 勝行
内船上	遠藤 速
内船中	四條 隆弘
内船下	植田 和光
井出	遠藤 隆夫
十島	太田 三治
佐野	久高 一美
楮根	田中 俊雄
文京	青木 悦彦
中央	久保田 一仁
天王	佐野 一郎
向田	若林 一雄
御堂	望月 勝則
皐月	望月 統
徳間	山本 昌人
朝日	遠藤 公一
富士見	大木 幸一
元宿	柳 昭光
新宿	遠藤 孝
陵草	望月 良郎

平成20年度 地域のリーダー

防災のかなめ 部長22名を任命



見引き締まる訓示

4月1日「平成20年度消防団任命式」が消防団幹部・各部役員・町関係者が出席して活性化センターで行われ、諏訪団長から新部長22名に任命状が手渡されました。

今年度の消防団は、団長以下、本団幹部、ラッパ隊を含めて465名で、有事に備えることとなります。また、団長から新入団員を含む各団員に対して「地域住民の生命財産を守るため、十分に注意し、年間消防活動に励んでいただきたい。」と訓示がありました。団員の皆さん、自身の安全確保には十分留意し、一年間よろしく願っています。



任命状を手に 襟正す

本 部	富沢分団	南部分団
第10部	第11部	第1部
第9部	第10部	第2部
第8部	第9部	第3部
第7部	第8部	第4部
第6部	第7部	第5部
第5部	第6部	第6部
第4部	第5部	第7部
第3部	第4部	第8部
第2部	第3部	第9部
第1部	第2部	第10部
部長	部長	部長
遠藤	久保田	大田
藤野	望月	山本
岳	向口	三本
英	田中	植田
	雅人	小川
	史洋	芦田
	弘達	武田
	和浩	明達
	正彦	明達
	守昌	吉希
	貴也	勲也
	洋定	義広
	人聡	雄

○各部長は次のとおりです。